

◆ 検証結果の利用にあたっての注意事項等について

1. 本資料の位置づけ

1. 1. 本資料は、東日本電信電話株式会社（以下、「NTT東日本」という。）及び西日本電信電話株式会社（以下、「NTT西日本」という。）が、PSTNからIP網への移行に伴い切替を予定している「加入電話・INSネット(通話モード)」をご利用しているお客さまに対して、「切替後の加入電話・INSネット(通話モード)」^{※1}の検証環境^{※2}において、加入電話、INSネット(通話モード)対応端末の検証を実施されたお客さまの当該検証の一部について、その内容及び結果を公表するものです。
1. 2. 本資料は、「加入電話・INSネット(通話モード)」を用いてFAXやアナログモデム等をご利用いただいているお客さまが、「切替後の加入電話・INSネット(通話モード)」においても当該機器が引き続きご利用いただけるかを確認いただくための参考資料です。なお、本資料に記載の検証結果は、検証に使用された通信機器、通信方式、システム、サービス等の品質、性能を評価するものではありません。
1. 3. 本資料に記載の検証結果は、本資料に記載の機器構成における検証結果であり、本資料に記載の無い検証も含めた平均的な結果を示すものではありません。
1. 4. 検証の結果、通信が不可となる又は、「加入電話・INSネット(通話モード)」と比較して著しい処理時間の遅延が生じるケースもありますので、本資料を参照するのみならず、必要に応じて、NTT東日本又はNTT西日本に検証をお申込みいただくようお願い致します。
1. 5. 「お客さまの利用場所」での検証における通信可否は、製品製造元が検証したものは製品製造元にて可・否を判断しております。また、製品利用ユーザが検証したものは、製品利用ユーザにて可・否を判断しております。

2. 本資料の取り扱いについての注意事項

2. 1. 本資料の著作権その他一切の権利は、NTT東日本及びNTT西日本に帰属するものとします。
2. 2. 本資料の全部又は一部を引用又は転載する場合、出典元として「東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社」又は「NTT東日本／NTT西日本」と記載し、本頁の内容も併せて記載してください。
2. 3. 本資料に記載されている通信機器、通信方式、システム、サービス等の名称は、各社の商標又は登録商標です。
2. 4. 本資料の内容は予告なく変更することがあります。
2. 5. 本資料へのお問い合わせについては、NTT東日本又はNTT西日本にご連絡ください。

3. 本資料の全部又は一部を利用、引用又は転載（以下、「利用等」といいます。）する場合の禁止事項等

3. 1. 本資料の全部又は一部を利用等する場合、利用等する者（以下「利用者等」といいます。）は、以下の行為を行わないことに予め同意するものとします。
 - (1) NTT東日本、NTT西日本、本資料に記載の企業・団体又は第三者に不利益もしくは損害を与える行為、又は、そのおそれのある行為
 - (2) NTT東日本、NTT西日本及び本資料に記載の企業・団体の通信機器、通信方式、システム、サービス等を誹謗もしくは中傷する行為、又は、そのおそれのある行為
 - (3) NTT東日本、NTT西日本、本資料に記載の企業・団体又は第三者の権利を侵害する行為、又は、そのおそれのある行為

- (4) 第三者に対して、N T T 東日本、N T T 西日本又は本資料に記載の企業・団体と何らかの提携又は協力関係にあるものとの誤認を生じさせる行為、商品の購入、サービスの利用若しくは何らかの契約締結を推奨しているとの誤認を生じさせる行為、又は、それらのおそれのある行為
 - (5) 公序良俗又は法令に反する行為、又は、そのおそれのある行為
 - (6) その他N T T 東日本又はN T T 西日本が不適切と判断する行為
3. 2. 利用者等が、前項に規定する行為を行っていると思われる場合、N T T 東日本及びN T T 西日本は、利用者等に対し、その利用等の中止を求めることができるものとし、利用者等は、利用等するに際して、これに応じることに予め同意するものとします。

4. 免責事項

- 4. 1. 利用者等が本資料の全部又は一部を利用等する場合、それにより生じた損害又は紛争等について、N T T 東日本又はN T T 西日本は、一切の責任を負わないものとします。
- 4. 2. N T T 東日本及びN T T 西日本は、将来的に、商用で提供する予定の「加入電話・I N S ネット(通話モード)」の環境が本資料に記載の検証を実施した検証環境と同一であることを保証するものではありません。
- 4. 3. 本資料に記載の検証結果は、N T T 東日本及びN T T 西日本が、将来的に、商用で提供する予定の「加入電話・I N S ネット(通話モード)」における通信機器、通信方式、システム、サービス等の動作を保証するものではありません。
- 4. 4. 本資料に記載の検証結果は、将来的に、N T T 東日本又はN T T 西日本が商用で提供する予定の「加入電話・I N S ネット(通話モード)」が、本資料に記載の通信機器、通信方式、システム、サービス等を使用する個人又は企業の活動に適合することを保証するものではありません。
- 4. 5. N T T 東日本及びN T T 西日本は、本資料に記載の情報の完全性、正確性、安全性、最新性等について、いかなる保証もいたしません。本資料について、これらを欠いた場合であっても、N T T 東日本及びN T T 西日本は一切の責任を負わないものとします。
- 4. 6. 当社の責任を全て免責する条項は、当社に帰責性のある場合は適用しません。

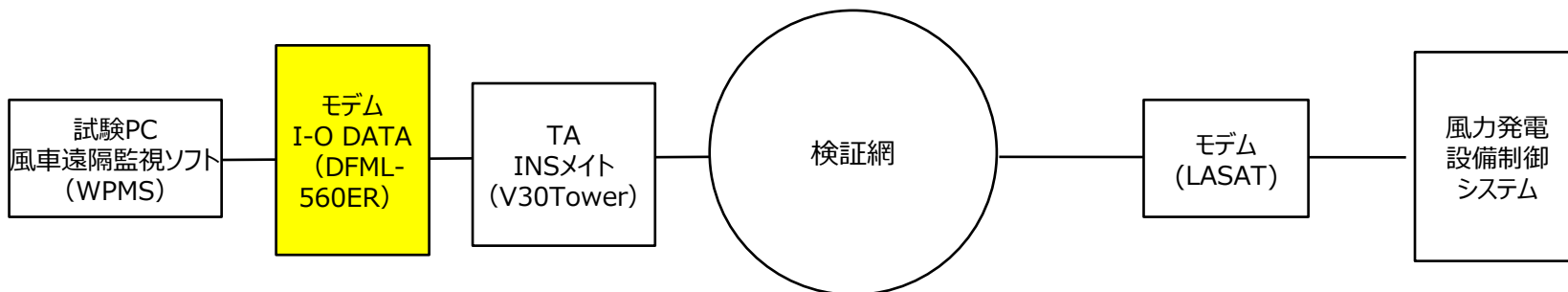
※ 1 : I P 網への移行後も、現在利用中の加入電話・INSネット(通話モード)対応端末を用いて音声通信を可能とするためのサービスです。

※ 2 : 他事業者様網とも接続は検証対象外です。

| | | | |
|---------|------------------|-------|-------------|
| 掲載番号 | 01-01-23-0002 | 検証実施日 | 2022年12月16日 |
| 検証実施組織 | コスモエコパワー株式会社 | | |
| 製品名 | DFML-560ER | | |
| 製品製造元 | 株式会社アイ・オー・データ機器 | | |
| 製品概要 | モデム | | |
| 検証対象 | インターネットダイヤルアップ接続 | | |
| 検証網接続方法 | 遠隔による接続 | | |

1. 検証機器構成

検証構成①



2. 検証概要

1. 通信テスト

- ①モデム/TA接続の確認
- ②発信側から着信側へ接続して、通信が正常に行えることを確認する。

2. ユーザ業務利用を考慮したテスト

- ①発信側の風力発電遠隔監視ソフトで、着信側の風力発電データが受信、表示できることを確認する。

3. 連続稼動テスト

- ①数回の接続、通信テストを繰り返す。

3. 検証内容と結果

| 発着端末名※1 | | 送信データ | 試験構成図 | 試験回数※4 | 実測時間 (エンドーエンド間での通信時間) | 実施日 | 判定 |
|---------------------------------|---------------|-------|-------|--------|--------------------------|------------|----|
| 発信機器(型番) | 着信機器(型番) | 種類※2 | | | | | |
| アナログモデム I-ODATA (DFML-560ER) | アナログモデム LASAT | テキスト | ① | 5 | 10分程度×5回 | 2022/12/16 | 良 |